

8	式と計算	年 組 番	
		氏名	

計算のじゆんじよ

ふつうは左からじゆん順に計算します。

1. () のある式では, () の中をひとまとまりとみて, 先に計算します。

$$600 - (130 + 270) = 600 - 400 = 200$$

2. 式の中のかけ算やわり算は, たし算やひき算より先に計算します。

$$7 - 8 \div 4 + 2 \times 3 = 7 - 2 + 6 = 11$$

計算のきまり

1. () を使った式の計算のきまりには, 次のようなものがあります。

$$(\blacksquare + \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle + \bullet \times \blacktriangle$$

$$(100 + 7) \times 8 = 100 \times 8 + 7 \times 8$$

$$(\blacksquare - \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times \blacktriangle - \bullet \times \blacktriangle$$

$$(129 - 9) \times 8 = 129 \times 8 - 9 \times 8$$

2. 計算のきまりを使って, くふうして計算することができます。

㉞ $\blacksquare + \bullet = \bullet + \blacksquare$ $6 + 8 = 8 + 6$

㉟ $(\blacksquare + \bullet) + \blacktriangle = \blacksquare + (\bullet + \blacktriangle)$ $(27 + 39) + 11 = 27 + (39 + 11)$

㊱ $\blacksquare \times \bullet = \bullet \times \blacksquare$ $8 \times 15 = 15 \times 8$

㊲ $(\blacksquare \times \bullet) \times \blacktriangle = \blacksquare \times (\bullet \times \blacktriangle)$ $(26 \times 25) \times 4 = 26 \times (25 \times 4)$

3. (1) かけ算では, かける数が10倍になると, 積も10倍になります。

$$4 \times 5 = 20 \quad \rightarrow \quad 4 \times 50 = 200$$

- (2) また, かけられる数とかける数をそれぞれ10倍すると, 積は100倍になります。

$$4 \times 5 = 20 \quad \rightarrow \quad 40 \times 50 = 2000$$

●例題● $4 \times 67 \times 25$, 8×99 をそれぞれくふうして計算しましょう。

(とき方) $4 \times 67 \times 25 = 67 \times \square \times \square = 67 \times \square = \square$

$$8 \times (\square - \square) = \square - \square = \square$$

8 式と計算	年 組 番	16 問
	氏名	

① じゅんじょを考えながら計算しましょう。

(1) $20 - 9 \div 3 \times 4 =$

(2) $9 \times (8 - 4 \div 2) =$

② □にあてはまる数を書きましょう。

(1) $(10 + 8) \times 4 = 10 \times$ $+ 8 \times$

(2) $($ $-$ $) \div$ $= 8 \div 2 - 4 \div 2$

(3) $109 \times 5 = ($ $+$ $) \times 5$
 $= 100 \times$ $+$ $\times 5$

③ 計算をしましょう。

(1) $480 + (580 - 320)$

(2) $20 \times (86 - 36)$

(3) $270 \div (16 + 14)$

(4) $4 \times 6 - 21 \div 3$

(5) $17 - 3 \times (1 + 4)$

8	式と計算	年 組 番	8 問
		氏名	

① 計算をしましょう。

(1) $360 \div (56 + 34)$

(2) $81 - 28 \div 7 \times 4$

(3) $50 \times (54 - 12) \div 2$

(4) $(50 - 44) \times 8 \div 2$

② くふうして計算をしましょう。

(1) $8 \times 94 \times 125$

(2) 6×99

③ 式に表しましょう。

(1) 140円のチーズバーガーと100円のポテトを1こずつ買って500円出したら、おつりは260円でした。

(2) 120円のノート1きつと1ダース480円のえんぴつを半ダース買ったら、代金は360円でした。

8 式と計算	年 組 番	8 問
	氏名	

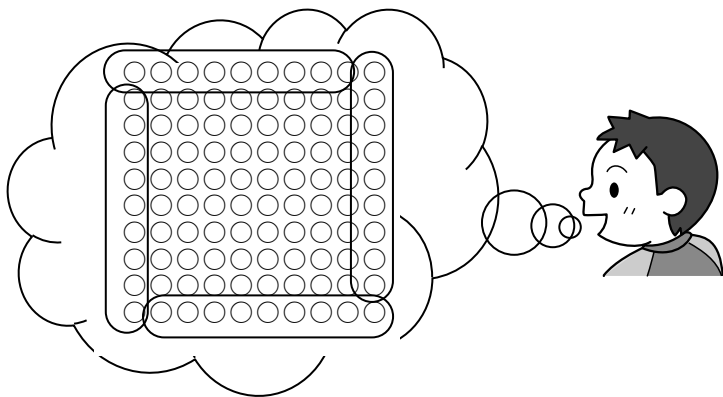
1. 答えの数になるように、□の中に+，-，×，÷の記号を入れましょう。

(1) $7+6$ □ $3 \times 2=43$ (2) 7×6 □ $3 \times 2=36$

(3) $7-6 \div 3$ □ $2=6$ (4) $7-(6$ □ $3-2)=0$

2. ご石を、1つの辺が10この正方形になるようにならべました。

(1) 外側のまわりのご石の数を、きよしくんとあきこさんは次のように考えて計算しました。□にあてはまる数を書きましょう。



まわりのご石を左の図のようにまとめて考えました。

式は、

$(\square - 1) \times \square = \square$ こ
です。 (完答)

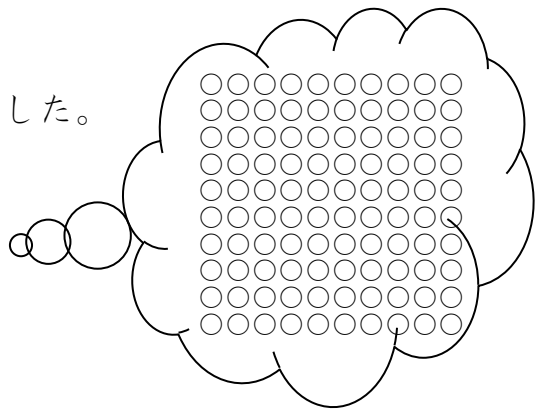
わたしはきよしくんとは別のまとめ方で考えました。

だから式は、

$10 \times \square - \square = \square$ こ
です。 (完答)



あきこさんの考え方を右の図にかいてみましょう。



(2) たて、横を1列ずつ増やして正方形をつくるには、ご石があと何こいるか、次のように計算して求めることができます。

① □ × 2 + □ = □ (こ) (完答)

② □ × 2 - □ = □ (こ) (完答)